

**水遊び・感触遊び**

水・泡・氷などに触れながら、様々な感触の違いや、触るとどんどん形状が変わる不思議さなどを感じている様子の子どもたち。保育者や友だちとその発見や楽しさを分かち合うことで、更に遊びが広がるようです。



顔を水に浸けて楽しむ友だちの姿を見て、最初は驚いた様子の子どもも、「〇〇ちゃんも！」と自然と水に顔を浸けて遊ぶ姿が見られました。友だちパワーはすごい！

様々な形の容器を使って水の移し替えをしたり、色水を使ってジュース屋さんごっこをしたり、うつ伏せ姿勢になり全身で感触を楽しんだりと思い思いに水遊びを楽しんでいます。

**シンボル(運動会のシンボルとなる作品)遊び**

フワフワ～・・・大きく揺れてやってきた白い布。「ぬーちゃん」と名づけると、「ぬーちゃん、ぬーちゃん」と親しみを込めて呼ぶ子どもの姿が見られました。みんなで広げて揺らしたり、床に敷いて寝転がってみたりと柔らかい感触を楽しんでいます。さらに、色水や絵の具も用いて遊んでゆくと、様々な色や模様も付き始めていきます。今後も継続して楽しむ中で、子どもたちの遊びの地層はどのように変わっていくかな！？



色水をこぼしたり絵の具のヌルヌルを手足で感じたりと、子どものワクワクがシンボル布に散りばめられています。

**七夕まつり 8月7日(水)**

笹の飾りを子どもたちに紹介すると、興味をもち指さしたり揺れる飾りをじっと見つめたりしていました。七夕まつりは、さくらさんは黄檗の催しに参加し、つぼみさんとももさんはお部屋で天の川に見立てたトンネルを渡ったり潜ったり、星の飾りを被ったりして楽しみました。



「こんにちは！彦星です」と声色を変えて紹介すると嬉しそうに見つめていました。



天の川♪渡れるかな！？



昼食は特別メニュー。星の形のニンジンや大きなスイカに興味を示していました。